

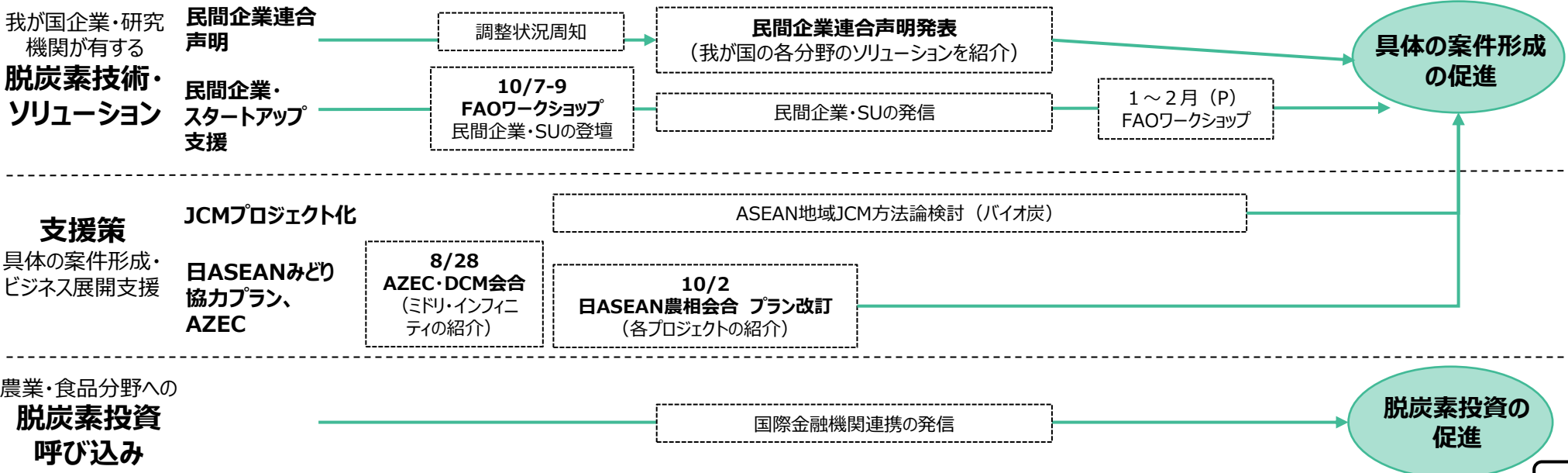
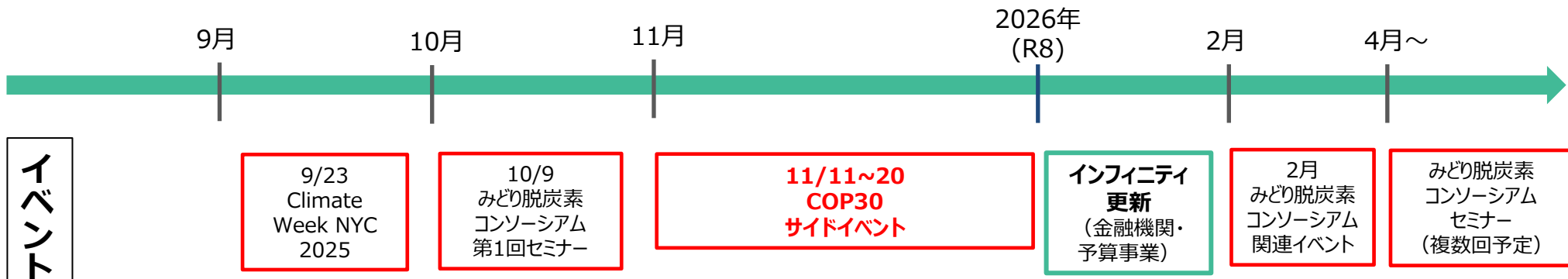
COP30に向けた農林水産省の取組と 当面の予定について

みどり脱炭素海外展開コンソーシアム事務局

令和7年10月9日

ミドリ・インフィニティの当面の予定について

- COP30に向け、ミドリ・インフィニティを国内外の様々な場面で戦略的に発信予定。
- 併せて、スタートアップ支援、JCMプロジェクト化、金融機関等との連携を通じて、具体的な案件形成の促進、脱炭素投資の促進を図る。



Climate Week NYC 2025について

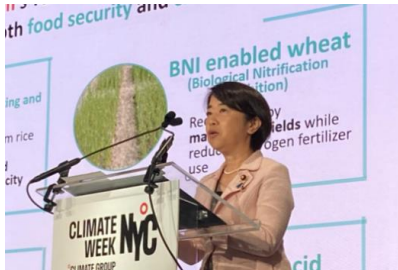
- Climate Week NYC 2025（気候変動対策イベント）にて、山本農林水産大臣政務官が登壇。
- ミドリ・インフィニティを活用し、我が国が有する食料安全保障に資するGHG排出削減技術を海外展開することで、世界の気候変動問題と食料安全保障問題の解決に貢献することについて発信。

Climate Week NYCとは

- 国連総会期間中に、毎年ニューヨークで開催される気候変動対策イベント（2009年開始以降、今年で17回目）。
- このうち、The Hub Live（9月22、23日開催）は、気候変動対策を先進的に実践する各業界のリーダー（企業CEO、国際機関、各国閣僚等）が登壇。

登壇概要

日時：2025年9月23日（火）
場所：NY市内（ハイブリッド開催）
登壇者：山本農林水産大臣政務官
テーマ：From soil to stock-making nature bankable
（土壌から資産へ 自然資本を投資対象に）



山本大臣政務官の登壇の様子

発信内容

- 農林業分野の排出量と対策資金のギャップ
 - ー AFOLUは、世界のGHG排出量の約22%を占める排出源だが、食料・農業分野への気候変動対策資金の割合は約4%
- **イノベーション**が鍵
 - ー 我が国は、生産性を維持・向上させながらGHG排出削減する技術を多く有する
（例：AWD、バイオ炭、BNi、アミノ酸バランス改善飼料）
- ミドリ・インフィニティ策定
 - ー イノベーションの世界全体への展開
 - ー 国際機関（世界銀行、Green Climate Fund）との連携
 - ー 技術の現地適応（ローカライズ）も重要

食料安全保障問題と気候変動問題の解決へ



山本大臣政務官登壇の様子（動画）は
こちらのQRコードからご確認ください！
（Climate Weekアーカイブ 51分05秒～）



ご列席の皆様、おはようございます。

私は、日本の農林水産大臣政務官を務めております山本佐知子と申します。本日は、気候変動と食料安全保障という、私たち全員に関わる課題について、日本の取組をご紹介します。

私の国、日本では、平均気温が 100 年あたり 1.4℃の割合で上昇しており、2024 年は観測史上最も暑い年となりました。これは日本だけではなく、世界中で同じように起きています。気温の上昇に加え、干ばつや豪雨などの異常気象が頻発しており、これらは食料生産に深刻な脅威をもたらしています。気候変動と食料不安という二つの危機は、もはや別々の問題ではありません。この 2 つを同時に解決していく道を探る必要があります。

食料生産の中心である農業ですが、気候変動との関係について、いくつかの事実を見てみましょう。農業、林業、土地利用（AFOLU）部門は、世界の温室効果ガス排出の 22%を占めています。一方で、農業・食料分野に向けられる気候変動対策資金は、全体のわずか 4%に過ぎません。問題の 22%を占めているにも関わらず、資金はたった 4%なのです。このギャップの背景には、農業分野における気候変動対策の難しさがあると私は考えています。気候変動対策は、生産性とはしばしば対立してしまうのです。

では、どうすればよいのでしょうか？

私たちは、「イノベーション」こそが、解決の鍵だと考えています。つまり、生産性を維持、あるいは向上させながら温室効果ガスの排出を削減する技術を開発・活用するということです。

幸いにも、日本にはそうした技術的な解決策が多数あります。その一部をご紹介します。

- 間断かんがい（AWD）技術：水田は食料安全保障や生物多様性保全上重要。AWDは、水田の水管理によってメタン排出を削減しつつ生産性を維持する技術です。
- 高性能バイオ炭：有用微生物を付与することにより、収量の安定化、土壌の質向上を図りつつ、土壌に炭素を貯留することができます。



- BNI 小麦：窒素肥料の使用量を 60%削減しても、生産性を維持することが可能であり、GHG排出を約 25%削減することができる技術を活用した小麦品種です。また、作物育種に関して言えば、日本はコメの品種改良技術に強みを有しています。
- アミノ酸バランス改善飼料：供給量を落とすことなく、家畜由来の温室効果ガス排出削減に貢献します。

これらはすべて、実用化済みで、今すぐ海外展開可能な技術です。

そして、これらのイノベーションの成果を世界と共に活用するために、今年 5 月、私たちは「MIDORI INFINITY（ミドリ・インフィニティ）」という新たな取組を立ち上げました。これは、日本の農業分野の温室効果ガス削減技術を海外展開するための政策パッケージです。

MIDORI は、日本語で緑色や新鮮さを指します。この名称には、食料安全保障と脱炭素の両方に寄与する農業の無限の可能性という意味が込められています。また、「MIDORI INFINITY」は以下の英語の頭文字をとったものでもあります：

Initiative for **N**et-zero compatible with **F**ood security
through **I**nternational expansion of Japan's **I**nnovative
Technolog**Y**

この取組を通じて、パリ協定と整合的な「二国間クレジット制度（JCM）」などの仕組みを活用しながら、世界の食料安全保障と脱炭素に貢献し、新たなビジネス機会を創出することも可能になります。

MIDORI INFINITY では、世界全体への展開、特にグローバルサウスと呼ばれる地域への展開を重視しています。そのためには、世界銀行や Green Climate Fund（緑の気候基金）などの国際機関との連携が不可欠です。また、技術を現地に適応させる「ローカライズ」も重要だと考えています。

私たちは、COP30 においても MIDORI INFINITY を継続的に発信していきます。なぜなら、適切な技術と国際的な連携があれば、食料安全保障と気候変動の解決策を同時に推進することは可能だと信じているからです。

ご清聴ありがとうございました。

国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)における 当省主催の農業分野セミナーについて



COP30 概要

日時：2025年11月10日（月）～11月21日（金）

場所：ブラジル（ベレン）

当省主催の農業分野セミナー

ジャパンパビリオン

①MIDORI∞INFINITY -「みどり脱炭素海外展開コンソーシアム」 構成員民間企業有志連合による声明と取組事例-

11/11(火) 15:45-17:00

○内容（予定）：民間セクターとの連携事例の紹介や脱炭素プロジェクトの形成・実行に関連する情報共有・成果発信を行う。

②MIDORI∞INFINITY -民間企業と金融機関・政府機関との連 携を通じた気候資金の呼び込み-

11/12(水) 14:00-15:15

○内容（予定）：農林業分野への更なる気候資金の呼び込みに向けた機運を醸成するため、金融機関・政府機関と民間セクターの連携事例を紹介する。

③ネイチャーポジティブ社会への変革 -GREEN×EXPO 2027を機に-

11/15(土) 10:00-11:15

○内容（予定）：国内外のステークホルダーが取り組むネイチャーポジティブ経済への挑戦を共有、生物多様性の維持・回復・創出や、生態系機能を活用した課題解決の取組みを加速することについて議論する。

④日本企業と連携したブラジル劣化牧野回復による農業生産性の向 上に向けた取組

11/15(土) 11:45-13:00

○内容（予定）：日伯官民連携の下、日本企業が有する農業資材等を活用し、劣化牧野回復を通じた炭素貯留量を増加させることで、食料生産性と持続可能性の向上に向けた取組を紹介する。

⑤革新的農林業研究が拓く食料安全保障と低排出農業、 生態系レジリエンス

11/15(土) 14:00-15:15

（主催：国際農林水産業研究センター／農林水産省）

○内容（予定）：食料安全保障と農業の低排出化を実現する技術のポテンシャルをグローバルサウス地域における実装に向けた協業の機会として提示する。

アグリゾーン

①MIDORI∞INFINITY -民間企業有志連合による取組紹介-

11/17(月) 16:40-17:55

○内容（予定）：民間企業の有する農業分野の取組事例を紹介する。

②MIDORI∞INFINITY -民間企業有志連合による取組紹介-

11/20(木) 13:00-13:55

○内容（予定）：民間企業の有する畜産分野の取組事例を紹介する。

③ブラジル劣化牧野 -民間企業有志連合による取組紹介

11/20(木) 16:40-17:55

○内容（予定）：民間企業の有する農業資材等の活用事例を紹介する。

このほか、
ジャパン・パビリオンでは、森林分野の当省主催セミナーを開催予定。